

ニュースリリース

グロービス経営大学院、「クリティカル・シンキング」のクラスにAIラーニングシステム「GAI L」の提供を開始 記述式演習問題のAIによるフィードバックを可能に

グロービス経営大学院（東京都千代田区、代表：堀義人）は、基本科目である「クリティカル・シンキング」の受講者向けに、AI（人工知能）による記述式演習問題のフィードバックを可能にした日本初のAIラーニングシステム「GAI L（ゲイル）」のトライアル提供を4月より開講するクラスで開始します。

GAI Lは、AIを活用した経営基礎力向上のためにグロービスが開発を進めている学習支援ツールです。受講者がオンライン上でビジネスケースを読み進めながら設問に解答すると、解答内容をAIが深層学習アルゴリズムを使った自然言語処理により解析し、個別の解答に寄り添った解説やアドバイスが表示されます。これにより、これまで自動化が難しかった記述式演習問題の解答のフィードバックを受講者はいつでもすぐに受け取ることができます。

今回、トライアル提供を行う記述式演習問題の内容は、「クリティカル・シンキング」の全6回の授業で扱う内容と関連した演習、全12テーマ（1テーマにつき3～5問、15分程度）を予定しており、論理的に問題解決を行う上で受講者が陥りがちな罠や苦手とする点を中心に構成しています。隔週3時間、全6回のディスカッション中心の「クリティカル・シンキング」の受講に加えて、オンラインでいつでも手軽に学習できるGAI L（非同期型学習）を当該科目の受講者に、キャンパスでの受講及びオンラインでの受講に関わらず提供することで、学習効果の向上やさらなる知識の定着を目指します。

使用イメージ





GAI搭載のAIは、2017年2月に設立された「グロービスAI経営教育研究所」(GLOBIS AI Management Education Research Institute、略称GAI MERi)で研究・開発されました。GAI MERiは、企業の人材育成や組織変革など教育現場から得られる知見と、AIをはじめとするデジタルテクノロジーや認知科学の発展がもたらすイノベーションを統合し、次世代の経営教育モデルの研究開発を推進する研究所。所長にはグロービス経営大学院教授の鈴木健一が、アドバイザーボードにはヤフー株式会社CSO(チーフストラテジーオフィサー) 安宅和人、東北大学大学院情報科学研究科教授 乾健太郎、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所代表取締役社長/所長 北野宏明、東京大学大学院工学系研究科教授 松尾豊、の4氏が就任しています。

グロービス経営大学院は2021年4月に開学15周年を迎えます。2014年に業界に先駆けてオンラインでMBAプログラムの提供を開始、また2016年からはテクノバート(※)の科目提供を開始、加えて2019年4月から入試の書類選考にAIを試験導入するなど、最新のテクノロジーを駆使し様々な挑戦に取り組んできました。開学15周年を迎える今年は、本サービスのリリースを皮切りにさらに多様な続けてまいります。

※テクノバートとは、テクノロジーとイノベーションを組み合わせた造語で、主にITに代表されるテクノロジーによって進化、あるいは変化していく新しい経営の在り方を指す言葉

「グロービスAI経営教育研究所」の概要

【目的】国内最大のビジネススクールであるグロービス経営大学院、企業の人材育成や組織変革など教育現場から得られる知見と、AI(人工知能)をはじめとするデジタルテクノロジーや認知科学の発展がもたらすイノベーションを統合し、次世代の経営教育モデルの研究開発を推進する。

【開設】2017年2月

【体制】

< 所長 >

鈴木健一 グロービス経営大学院 教授

<アドバイザーボード> (五十音順、敬称略)

安宅和人 ヤフー株式会社 CSO (チーフストラテジーオフィサー)

乾健太郎 東北大学大学院情報科学研究科 教授

北野宏明 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長 所長

松尾豊 東京大学大学院工学系研究科 教授

グロービス経営大学院 ([日本語MBAプログラム](#) [英語MBAプログラム](#))

グロービス経営大学院は、2003年開始のグロービス・オリジナルMBAプログラムGDBAを前身として、2006年に開学 (当初は株式会社立、2008年に学校法人に変更)。開学以来、「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。東京・大阪・名古屋・仙台・福岡の5キャンパスに加え、2014年からオンラインでプログラムを提供。2017年4月に水戸、同年10月には横浜に特設キャンパスを開設。2009年にパートタイム英語MBAプログラム、2012年に全日制英語MBAプログラムを開始し、日本国内のみならず世界各国から留学生を招き入れています。2017年10月には英語オンラインMBAプログラム(本科)を開講しました。2006年開学当初78名だった大学院本科入学者数は、2020年4月には日本語プログラム(通学・オンライン)で1095名に達し、日本最大のビジネススクールに成長しています。グロービス経営大学院は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーの育成を支援し、テクノバート時代の世界No. 1 MBAを目指していきます。

グロービス

グロービスは1992年の設立来、「経営に関する「ヒト」「カネ」「チエ」の生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内集合研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「グロービス学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに情報発信サイト/アプリ「GLOBIS知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOW による震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

- ・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)

- ・英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール

- ・グロービス・マネジメント・スクール

- ・企業内集合研修

- ・出版/電子出版

- ・「GLOBIS 知見録」

- ・「GLOBIS Insights」

- ・「グロービス学び放題」

株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS ASIA CAMPUS PTE. LTD.

GLOBIS Thailand Co. Ltd.



その他の活動:

- ・一般社団法人G1
- ・一般財団法人KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

本件に関するお問い合わせ先

グロービス 広報室

E-MAIL: pr@globis.co.jp